

ま



鈴木幸彦
(創造みらい半田)



ナゴヤ球場が移転
誘致のチャンスだ

問 誘致できれば、新たなまちづくりの契機となり、市の発展が大きく期待できるかもしれないチャンスです。半田市も積極的に公募に参加すべきではないですか。

答 誘致への興味は持っていますが、球団からの正式な条件提示はなく、公募もこれからです。確保する用地も決まっていないことから、まだ明言はできません。公募が始まり、条件が合えば積極的な誘致に乗り出したと思います。

衣浦大橋架け替えと
衣浦西部線早期実現

問 国庫補助事業となった橋の架け替え。早期完成を国や愛知県に対し強く要望していきますか。

答 橋の幅員の狭さも渋滞の原因になっています。一日も早く完成するよう、引き続き要望していきます。

問 トラス橋である衣浦大橋は産業遺産としての価値があるものです。ただ撤去するのではなく、歴史教材として、その一部を海浜緑地公園内でモニュメントにして保存しませんか。

答 愛知県に保存する考えはありませんが、本市は歴史的価値を認識しています。残せる規模はわかりませんが、移設や管理の方法、維持費、安全性を地域と一緒に研究していきます。

問 衣浦大橋周辺の朝夕の激しい渋滞解消には、計画が60年間止まっている衣浦西部線の早期完成が必須と考えますがいかがですか。

答 愛知県に対し、引き続き強く要望していきます。



衣浦大橋

ま



山本裕介
(創造みらい半田)



持続可能な成長に向けた投資判断と実装力の再設計

問 半田市は個性を活かし、どの分野に資源を集中させますか。

答 歴史文化やチャレンジ精神溢れる市民の多さなどが本市の個性です。これらを活かし、はたらく親の応援や中心市街地活性化、学校コミュニティ構築を重点事業として取組んでいきます。

問 「稼ぐ地域」となる仕組みが見えませんか。公共投資で民間投資を呼び込む仕組みをどのように考えていますか。

答 公共空間への先行投資では行政と事業者が将来のビジョンを共有し、エリア全体の価値を高めることで稼ぐ地域につなげていきます。

問 知多半田駅東ロータリーの整備で大屋根を止めた経緯について、市民と丁寧な合意形成を図りましたか。

答 市民との対話の中で、巨大な屋根より、多様な活動に柔軟に対応できる空間を望む声が多かったため、将来の拡張性や機能性を重視し、計画を見直しました。

問 ロタリーの整備からにぎわいの波及効果をどのように生み出していきますか。

答 インフラ整備への集中的な投資と歩道の規制緩和によりにぎわい創出に取組んでいきます。

問 市民と共に事業を形にする姿勢に転換する考えはありますか。

答 居場所をよくしたい市民の思いが原動力です。相談窓口等を活用し、「やりたい」を全力で応援します。



知多半田駅東ロータリーのイメージ図

審 議 結 果 令和8年第1回臨時会(令和8年1月19日)

■全会一致で可決した案件

議 案 番号等	議 案 名	【 】内は議案の補足説明です。
1	令和7年度半田市一般会計補正予算第6号 総 務：【物価高騰対策等を行うため、地方創生臨時交付金等を受け入れるもの】 文教厚生：【地方創生臨時交付金等を財源に65歳以上の市民に対して物価高騰対策給付金の給付を行うもの】 建設産業：【地方創生臨時交付金等を財源に水道料金の基本料金減免の準備及びプレミアムデジタル商品券の事業を行うもの】	
2	令和7年度半田市水道事業会計補正予算第3号 【水道料金の基本料金を減免するためのシステム改修を行うもの】	